



市川市立大和田小学校 学校運営協議会だより

市川市立大和田小学校
学校運営協議会
第 5 号
令和6年2月20日

第5回学校運営協議会を開催しました。

(1) 第5回学校運営協議会（概要）

【日時】 令和6年2月16日（金）17時15分～18時

【場所】 大和田小学校 のびのびキッズルーム

【構成】 地域住民代表・保護者代表・学識経験者・本校学校長・本校教職員（計12名）

【参加】 10名（過半数に達しているため、会議成立）

【次第】 1 学校長挨拶

2 協議

- ・学校評価（第2回保護者アンケート）の結果について
- ・学校関係者評価の実施について
- ・学校関係者評価の記入

3 報告及び意見交換

- ・2月までの学校行事報告

(2) 協議・報告及び意見交換の内容

①学校評価（第2回保護者アンケート）の結果について

○教頭より

- ・第1回保護者アンケートと比較して、評価が上がった項目が多くなった。特に「挨拶」の項目が上がっている。
- ・コロナ5類移行に伴い、学校行事や教育活動に幅を持たせることができ、そのことが学校評価につながっていると考えられる。
- ・今年度、個人面談及び教育相談においても対面で実施することができ、各家庭の困り感に対して迅速に対応することができた。
- ・安全面には課題がある。児童の登下校に関して、地域からご連絡をいただくことがあり、全校放送にて注意喚起した。駅に近く人通りの多い、大和田の地区ならではの課題とも考えられる。
- ・「授業がわかりやすい」という項目では、90%を目標としたが、至らなかった。教職員の教材研究の時間を十分にとり、今後の教育活動に生かして欲しいという思いがある。

○参加者より

- ・「信頼される学校」カテゴリーの質問群では、第1回保護者アンケートより全て評価が上がっているため、保護者から厚く信頼をうけていることがわかった。
- ・「特色ある取組や教育を進めている」の項目がかなり上がっているが、その要因は？
→地域の人材活用や、体験活動を取り入れやすくなったためだと考える。
- ・学校ホームページに掲載されている学校ブログによって児童の様子がわかることが尚よい。学校も発信力が大切。

裏面に続く

②学校関係者評価の実施について

○教頭より

- ・「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」「信頼される学校」の4観点において、実施重点、現状と課題、具体的な方策の内容をご覧いただき、達成状況と学校への意見を記述していただきたい。
- ・「確かな学力」では、「いちかわGIGAスクール構想」の推進が、実施重点の一つとなっているが、学年に応じて学習用端末を活用することができている。体育の学習においても、学習用端末を使って児童の実技を互いに動画撮影し、身体の動かし方について見直すといった活用をしている。
- ・「豊かな心」では、いじめ対応について、児童対象のアンケートを年に2回実施することで、円滑に対応することができた。
- ・「健やかな体」では、新体力テストの結果は全体的にはよくなかったが、今年度は12月に長縄大会、1月から持久走への取組など、児童にあった方法で体力向上につながる教育活動を行ってきた。
- ・「信頼される学校」では、保護者への細目な連絡が大切だと感じている。学校ホームページやお便りだけでなく、個人的にも積極的に電話連絡することで、保護者の理解と協力を得て進めることができた。

(3) 報告等

○2月までの学校行事報告

- ・1月は校内書き初め展を実施。全クラスが書き初めの作品を廊下に掲示し、保護者へも公開した。
- ・2月初旬は百人一首大会を実施。今年度は、「記録会」ではなく「対戦式」で実施し、低学年の児童でもかなり楽しんでいる様子だった。
- ・雪が降った翌日には、1年生全クラスが校庭で雪遊びを体験することができた。
- ・メジャーリーグの大谷翔平選手のグローブが届き、全クラスに回し、手にはめたりさわったりするなど、児童がともに喜んでグローブを触っていた。
- ・2月16日には、6年生が国会議事堂へ校外学習にいった。これで、今年度の校外学習が全学年無事に行うことができた。

(4) 連絡

○教頭より

- ・卒業式を3月18日（月）に実施予定。式は、6年生児童と保護者2名までが参加し、1～5年の在校生は臨時休業としている。今年度八中ブロックの学校で統一して、学校運営協議会の参加者の皆様にも出席していただけたらということになった。入学式も同様に考えている。

○参加者より感想

- ・授業参観をして、外国語の授業を見ることができた。指導する教職員も英語を使っていて、とても驚いた。実際の授業を見ないと、わからないことが多いため、また参観できる機会があればぜひ参観したい。
- ・今年度は、1年生の「昔遊び」の学習で、地域の人材を活用することができた。本日の協議会の中で、登下校の児童の様子について話があったが、地域の方々が児童のことを知っていれば、声もかけやすくなるのではないかと思う。地域で子ども達を育てていきたい。
- ・いつも児童が校庭で元気に遊んでいる姿を見ていて安心している。この地域は大きな公園がないため、広い校庭で思いっきり遊ぶことができ子ども達はとても嬉しそう。
- ・自分の子どもが通っているときから、大和田小学校は「いい学校」と言われていて、今もそう言われていることがうれしい。これからも地域との関わりを大切にしていけたらと思う。